



2019年8月13日

各 位

会社名 ラオックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 羅 怡文
(コード番号 8202 東証第2部)
問合せ先 執行役員
コーポレート統括本部長 若林孝太郎
(TEL 03-6852-8883)

2019年12月期第2四半期決算発表の延期のお知らせ

当社は、2019年8月14日に予定しておりました2019年12月期第2四半期の決算発表を延期する見通しとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 決算発表延期の理由について

過去の企業結合等の会計処理の一部に誤謬があることが判明致しました。当社の過去の企業結合時の会計処理において、被買収会社の評価差額金の按分、計上及び取崩等につきまして、今般推進中である新連結会計システムの導入に際し、過去の会計処理を検証していたところ誤謬を発見するに至りました。

現在、当社が認識している主要な誤謬の具体的な内容は以下の通りです。なお、影響額は、2019年第2四半期連結累計期間末時点における累積的影響額を指しております。

(1) 「評価対象不動産の償却資産、非償却資産按分の誤謬及びそれに伴う評価替償却資産減価償却額の誤謬」

- ①建物及び構築物の過少計上 1,903 百万円
- ②土地の過大計上 1,846 百万円
- ③減価償却費の過少計上 160 百万円

上記による利益（税効果及び非支配株主損益調整後）の過大計上 100 百万円

当該事象の精査、訂正すべき金額の確定及び過去に提出した有価証券報告書等の改訂作業並びに監査法人による追加的監査手続等に一定の時間を要することが見込まれることから、当該決算発表を延期するものであります。なお、上記数値は現在概算を算出しているもので、その後、監査法人の追加監査等により変動する旨があることをご了承ください。なお、今回の会計処理の見直しは進行年度の2019年12月期の個別決算および連結決算における損益への影響は軽微である見込みです。

2. 今後の見通し

2019年12月期第2四半期報告書につきましては対応を検討しており、対応が決定した場合は速やかにお知らせします。

株主の皆様をはじめ関係各位には、ご心配をおかけいたしまして心より深くお詫び申し上げます。

以上